

ドラゴン桜で学ぶ 伸びる子供の 育て方

川本雄介

企画 西岡吉誠

東大指導30年超のベテラン講師×
偏差値35からの逆転合格東大生が教える

ここを
褒めれば
東大に
受かる

子供の可能性の

見極め方&伸ばし方の極意!

ドラゴン桜で学ぶ

伸びる子供の育て方

川本雄介

企画
西岡孝誠

星海社

285



SEIKAISHA
SHINSHO

はじめに
偏差値35から東大に合格したリアルドラゴン桜・西岡吉誠より

この本を手にとった方は、子供を育てている親御さんや、生徒に指導をしている学校の先生・塾の先生が多いと思います。

そんな、今まさに目の前の子供や生徒に対応しているみなさんに質問なのですが、みなさんの向き合っている子供・生徒は、成績が上がるタイプでしょうか？
それともそんなことはないでしょうか？

「この子は吸収が速いから、きっと伸びるだろうな」

「この子は、反応も薄いし、伸びないかもしれないな」

多くの人たちは、多かれ少なかれ、そんな風に頭の中で判断を下していることと思います。でも、その「伸びる子・伸びない子」の物差しって、本当でしょうか？

みなさんが、「この子は成績が伸びないかもしれない」と考えているような子供・生徒の中には、もしかしたら「実はとんでもない才能を秘めている子」がいるかもしれません。周りの大人が気づいていないだけで、**勝手なバイアスで「この子は勉強に向いていない」と決めつけられてしまっている子は、実は多いかもしれないのです。**

大人の勝手な決めつけは、子供に影響します。親や先生から「この子は勉強ができない」と決めつけられた子は、本人も「勉強ができない」と思い込んでしまいます。そうすると、子供の成績はやはり、下がっていつてしまうのです。

本当は、目の前にいる子は、伸びるタイプかもしれないし、

みなさんが欠点だと思っているポイントは、本当は成績が伸びるサインなのかもしれないし、

そのサインを、周りの大人が見逃してしまって、「この子は勉強ができない」と勝手に決めつけてしまい、結果として実際に伸び悩んでしまうケースがあるのです。

僕も、高校時代までは「この子は勉強ができない」と多くの大人に思われていた人間で

す。偏差値35で、学年ビリで、おバカな生徒でしかありませんでした。

その中で、僕の高校の音楽の先生は、「もしかしたらお前は、頑張ったら全然違う結果が得られるかもしれない」「東大（東京大学）に行け」と言ってくれて、今の僕がいます。

このように、周りの大人の目線が変わるだけで、子供の世界は大きく変わります。

このメカニズムに関して、落ちこぼれ高校生が東大を目指す漫画『ドラゴン桜』では、このように説明されています。







大抵の教師は
生徒が入学して
卒業するのをただ
漠然と見送るだけで

一人一人の
長所を見極めて
期待をかけることも
ほとんどない



成功を
予言……



その点
我々は違った

何度も成功を
予言した
「必ず成績が
急上昇する」と

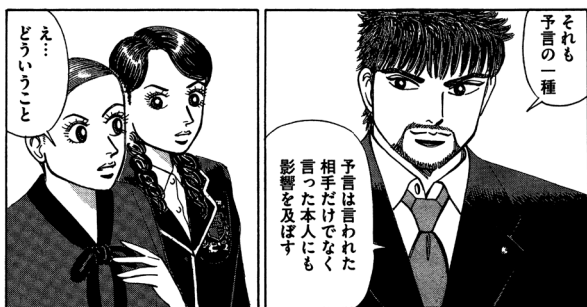
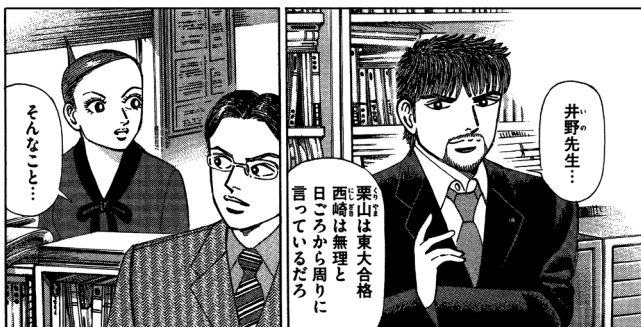


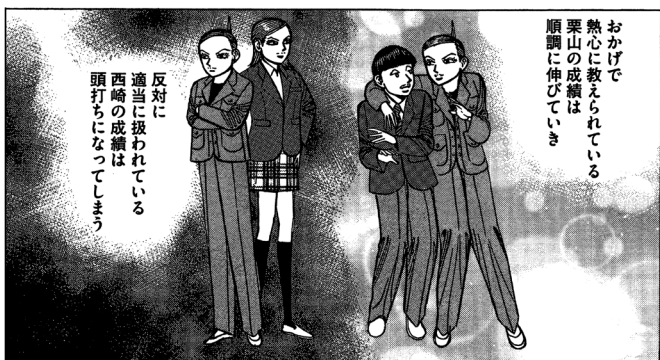
そんな
魔法みたいなことが
うまくいくな
ら誰も苦労しないよ

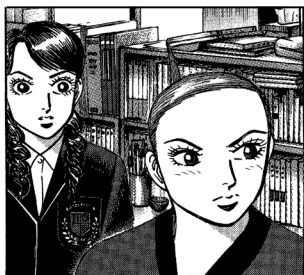


でも……
根拠が
なければ

繰り返し
予言しても
実現するはずが
ないのでは……







二人にかける期待の
温度差がそのまま
学力の伸びの差と
なっていてるんだ

どうだ
思い当たるだろう



確かに
そうかも
しれない

ウチの生徒は
端からダメだと
決めてかかって
いたから...



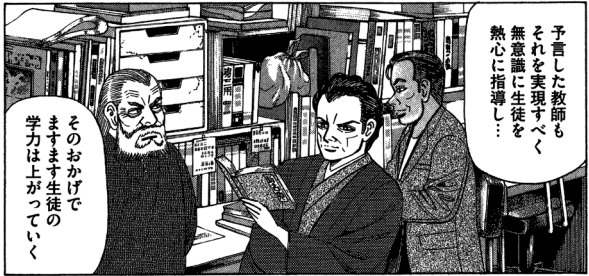
声を掛ける
どころか
気に掛けることも
なかった

これじゃ生徒も
頑張ろうという
気になれなくて
当然...



予言は
単純で幼稚な
魔法の言葉
などではない

相手に対する
気持ち
が
込められた
本気の言葉なのだ



いかがでしょうか？

この漫画の主人公・桜木先生の言う通り、周りの大人の決めつけや、「この子は出来が悪くて」などのちよつとした言葉のせいで、生徒はやる気を失ってしまうのです。

本書は、そんな状況を憂いた僕が、「ある人」に執筆をお願いした結果、実現した企画です。

その人とは、石川県の学習塾「東大セミナー」の取締役である川本雄介氏かわもとゆうすけです。東大セミナーは、小学校から高校までの生徒を教える塾で、小学校入学から高校卒業まで、学校の先生よりも長い時間生徒と向き合っています。その中でも川本先生は、毎年何百人もの生徒と向き合ってきた「現場のプロ」です。生徒の姿をよく観察し、「この子は、こういう良いところがある」という**長所を見つけて伸ばすこと**に関しては、**日本で一番**だと言っています。

塾に通う際、親御さんや他の大人たちに、「この子は問題児だな」「この生徒は成績が伸びないだろう」と思われている生徒もいます。しかしそんな生徒に対して世間とは全く逆の見方をして、小学校・中学・高校と年月をかけてその子の良いところを伸ばして成績を大きく向上させ、塾を卒業する時には東大をはじめとする難関大合格まで導く、まさに『ド

ラゴン桜』のような教育をしているのがこの本の著者・川本さんです。

この塾では今、僕らも「ドラゴン桜コース」を開講して、川本先生たちとともに小中学生に向けて指導をさせていただいております。その中で川本先生と一緒に生徒たちの姿を観察し、見えてきたことも含めて、みなさんにシェアさせていただくのが本書です。

『ドラゴン桜』の漫画も使いながら、「一見すると伸びないと思われている生徒が、実は大きくジャンプアップする可能性を秘めている理由」を解説し、ひいては「生徒の良いところを見出し、伸ばす方法」について、川本先生からみなさんに解説していただくと思います。

本書のノウハウが、みなさんのお子さん・生徒さんがより大きく飛躍できる一助になれば幸いです！

にしおかいっせい
西岡 壱誠

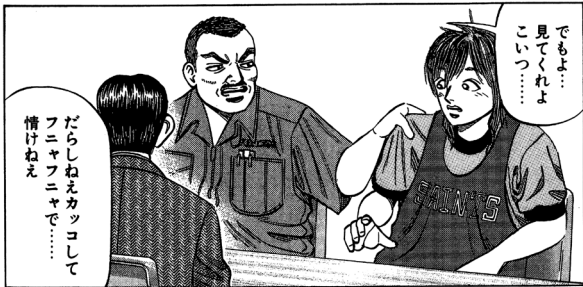
序文 東大セミナー取締役・「ドラゴン桜コース」コース長・川本雄介より

西岡亘誠さんからバトンタッチしまして、ここからは私・川本が語りしたいと思います。

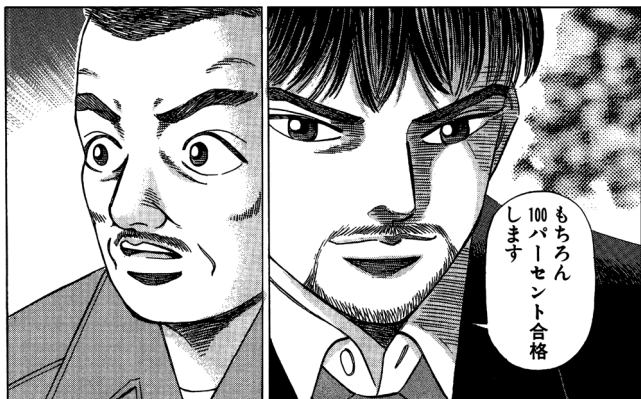
早速ですが、みなさんはどんな生徒が、成績を大きく伸ばすことができる生徒だと思いますか？

実は、『ドラゴン桜』の中で、桜木先生がこの質問に対してある回答をしています。

「頭の中が空っぽそうな生徒」です。一見すると、「え？」と思ってしまうですよ。でも、きちんと理由があるのです。まずはこちらのシーンをご覧ください。







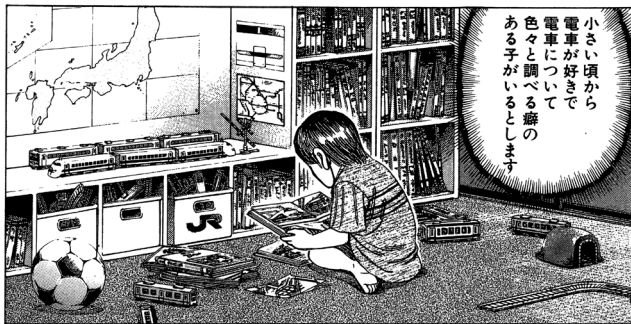
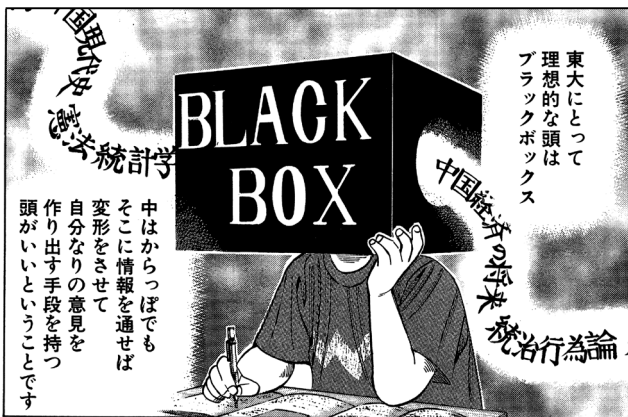


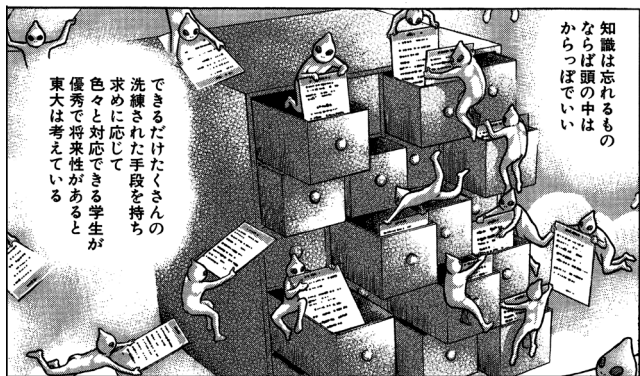
















この漫画で語られた通り、**頭が空っぽな子の方が、柔軟な発想をして、勉強する時に瞬発力を発揮すること**があります。多くの人が考えている「頭の良さそうな子供」の特徴とは、むしろ逆なのです。

私は、毎年何百人もの生徒に向き合っています。その中には、今はまだ全然勉強しておらず、成績が悪い子もいます。そういった生徒たちはまだ本格的に勉強に向き合っていないので、どんな子がこれから伸びるのかはなかなかわかりません。以前の私もそうでした。でも、そんな生徒たちの中でも、「あ、この子は伸びるぞ」という可能性が、長年の経験によつて見分けられるようになっていったのです。

ポイントは**学力面以外の、生活面や精神面をしっかりと観察し、その子の素質を見抜くこと**です。

伸びる子は、特徴を持っています。一見すると親や先生が「この子はどうせ、頑張っても成績が伸びないだろうな」と考えるような子でも、実はすぐくその子の強みになる特質を持っているかもしれません。

ですが、昨今いろんなご家庭や学校にお邪魔してお話ししてみると、**本当はその子の**

強みになるはずのポイントを潰してしまうような指導がされている場合があります。これはとても残念なことです。その子の良いところを良いところとして見極め、伸ばしてあげないと、子供がかわいそうです。

また、生徒を教える人とその周囲でも、同じことが起こっています。

本当は結果の出る・効果の表れる指導をしているご家庭・学校現場・塾を見ていても、周囲がなんとなく「この方法って間違っているんじゃないか」と働きかけた結果、せっかく効果の出る指導をしているのに、残念ながら途中でやめることになってしまうケースもあるのです。

第1章では、「一見すると伸びないように見える特徴」が、実は成績を伸ばす大きな助けになるということを、ケースごとにみなさんにご紹介したいと思います。

第2章では、第1章でご紹介したような「一見伸びないように見える特徴」に対して、親御さんや先生はどのようなアプローチをすればよいかということをお話しさせていただきます。

そして第3章では、普段からそのような心がけを意識するための家庭の教訓「東大合格

家庭の10カ条」を解説させていただきたいと思えます。

本書を読めば、みなさん一人一人が、「子供の良いところ」をきちんと見抜き、そのポイントを伸ばすことができるようになるはずです。

川本雄介
かわもとゆうすけ

はじめに 偏差値35から東大に合格したりアルドラゴン桜・西岡竜誠より 3

序文 東大セミナー取締役・「ドラゴン桜コース」コース長・川本雄介より 15

第1章 「伸びる子供」意外な8の特徴 35

- 特徴1 筆箱をプレゼントされて怒った——独自のこだわりがある子 36
- 特徴2 「わからない」と言う——素直な子 44
- 特徴3 ズルをしてでも勝ちたい——負けず嫌いな子 53
- 特徴4 なかなか納得しない——「なぜ？」と考える子 63
- 特徴5 他人の評価を気にする——評価されるのが好きな子 79
- 特徴6 言い訳する——失敗の理由を深く分析できる子 87

第 2 章

伸びる子の親の6つの特徴

121

特徴7 すぐ帰る——自分で時間を管理できる子 96

特徴8 試験中でもニヤニヤする——受験を楽しんでしまう子 105

特徴1 子供に問いかける親 122

特徴2 答えを教えない親 132

特徴3 親子仲が良い 143

特徴4 叱る時、子供自身に気づかせる親 157

特徴5 置き換えて話す親 161

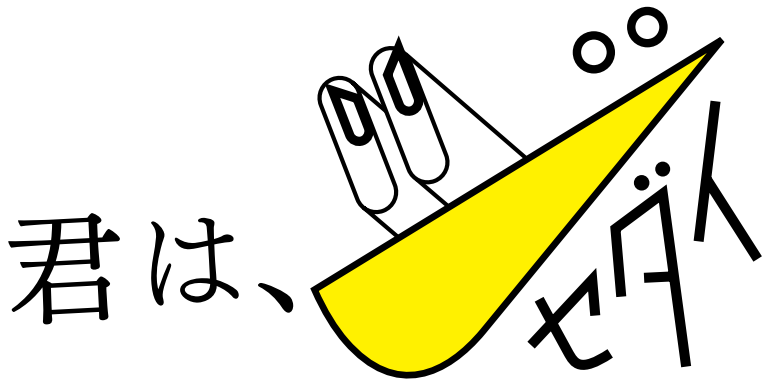
特徴6 子供に合格してほしいと思わない親 163

第
3
章

東大合格家庭の10カ条

181

- 1 一緒に朝ご飯を食べること 184
- 2 何か一つでも家事をさせること 184
- 3 適度に運動させること 185
- 4 毎日同じ時間に風呂に入らせること 185
- 5 体調が悪いときは無理させず、休ませること 186
- 6 リビングはいつでも片付けておくこと 187
- 7 勉強に口出しをしないこと 187
- 8 夫婦仲を良くすること 188
- 9 月に一度家族で外食すること 188
- 10 この10カ条を父親と共有すること 189



君は、
何と闘うか？
<https://ji-sedai.jp>

「ジセダイ」は、20代以下の若者に向けた、
行動機会提案サイトです。読む→考える→行
動する。このサイクルを、困難な時代にあっ
ても前向きに自分の人生を切り開いていこう
とする次世代の人間に向けて提供し続けます。

メインコンテンツ

ジセダイイベント

著者に会える、同世代と話せるイベントを毎月
開催中！ 行動機会提案サイトの真骨頂です！

ジセダイ総研

若手専門家による、事実に基いた、論点の明確な読み物を。
「議論の始点」を供給するシンクタンク設立！

星海社新書試し読み

既刊・新刊を含む、
すべての星海社新書が試し読み可能！

マーカー部分をクリックして、「ジセダイ」をチェック!!!

行動せよ!!!